

120組以上のお笑い芸人が集結! 史上最大級のお笑いフェス



第3回 常滑お笑いEXPO in 知多半島
イオンモール常滑・中部国際空港セントレア 常滑市民文化会館
9/28日・29日

「笑いで地域活性化」日本最大級のお笑いフェスが今年も「常滑」で開催!!
愛知・知多半島の「常滑」を舞台に滑り知らずの芸人たちが抱腹絶倒のお笑いライブをお届け。2017年の第1回は約100組の芸人たちが2日間4会場にて14のライブを繰りひろげ大盛況! 昨年2018年は残念ながら台風に見舞われて1日中止となってしまいましたが、今年は前回の笑いを取り戻すべく、最高のお笑いライブを取り揃えます!

- 有料ライブ
- 9月28日(土)「常滑漫才EXPO～滑らずの土曜～」
「Mr.シャチホコ 地元愛知でやります!ものまねスーパーライブ」
「ノーセンスユニークボケ王決定戦」
 - 9月29日(日)「常滑コントEXPO」「常滑漫才EXPO～滑らか舌の日曜～」
「疑心暗鬼大喜利バトル～滑狼～ in 常滑」
「RGが90分あるあるを歌い続け、永野が90分「ラッセンが好き～」を続ける会の関係者席にクワパタオハラがいたら、そこはもう大阪や!」



*上記公演についての詳細情報は、イベント公式HPにてご確認ください。https://www.ctv.co.jp/tokoname-owarai/



Concert & Event Guide vol. 40 2019 Autumn



今年は連動企画として2つの音楽フェスを同時開催!!

GOJI SAT. ROCK WAVE 2019

9/28日 13:00 Aichi Sky Expo (愛知県国際展示場)
全席指定 ¥6,900 [セット券]10枚¥55,000 20枚¥100,000

中京テレビ「5時SATマガジン」から生まれた伝説的ロックフェスが奇跡の復活!!

1984年、中京テレビの音楽情報番組「5時SATマガジン」から派生し、数万人を動員した野外ロックフェスイベント「ROCK WAVE」。その後年1回開催されたこのイベントは当時の中高生には生涯記憶に残るイベントとなった。今年、この伝説的ロックフェスが初回から35年の時を経て新しく開業するAichi Sky Expoで復活する!

- ◎出演/INGRY'S、サンブラザ中野くん、ZIGGY、SHOW-YA、ダイヤモンド☆ユカイ (RED WARRIORS)、田村直美 (with野村義男・土橋安騎夫・長谷川浩二・高橋竜)、デーモン閣下 (EX聖飢魔II)、永井真理子、MAGUMI (La-ppisch/The BREATHELESS)、松岡英明、森若香織 (GO-BANG'S)、ラフィンローズ、ROLLY (五十音順)
- ◎Special MC/大竹まこと ◎ファン代表兼MC/スピードワゴン・小沢、オアシズ・光浦、野性爆弾・くっきー!、チュートリアル・徳井、いとうあさこ



AICHI GIRLS EXPO

9/29日 14:00 Aichi Sky Expo (愛知県国際展示場)
全席指定 ¥5,000



SKE48全メンバー総出演!
栄も競も本気のフェスティバル!!

愛知県のガールズパワーを世界へ発信! SKE48はじめ、愛知県在住のガールズユニットがかつてない規模で一堂に集結。トークコーナーやコラボコーナーもあり、地元アイドルの大交流イベントです!

- ◎出演/SKE48、TEAM SHACHI、dela、OS☆U、名古屋CLEAR'S、小野小町
- ◎GUEST/AKB48チーム48 TOKONAME選抜
- ◎応援団/クロちゃん (安田大サーカス)



チケット先行発売や最新ニュースはSNSで!!

クラシックから演劇まで、中京テレビ事業がご案内する最新エンタメ情報や先行発売のご案内などつぶやいています。お使いのSNSやお好みジャンルでご登録ください!

facebook



オールジャンル クラシック専用

twitter



オールジャンル

LINE@



演劇・ミュージカル

公演に関するお問合せ
中京テレビ事業
☎052-588-4477
10:00~17:00(土・日・祝日/休業)

チケットのお申込み
中京テレビ事業 チケットセンター
☎052-320-9933
10:00~18:00(土・日・祝日/休業) ☎インターネットは24時間受付 https://cte.jp/

中京テレビ事業公式
Twitter Facebook
最新情報をチェック!
中京テレビ事業 検索

貸切公演、芸術鑑賞会、福利厚生、団体鑑賞など幅広くご相談に応じます!
※各公演は中京テレビ事業チケットセンターの他、各プレイガイドにて販売しております。※価格は税込です。(一部除く)
※都合により出演者・演目等変更になる可能性があります。※一部完売している公演・座席もございます。予めご了承ください。
※未就学児 入場不可 (一部除く) ※学生 (抽選) はHPよりエントリーのうえ抽選。詳しくは https://cte.jp/ をご覧ください。

第37回 名古屋クラシックフェスティバル


史上最高のラインナップで贈るクラシック音楽舞台芸術の祭典



デジレ・ランカトーレ、ラン・ラン、マルタ・アルゲリッチ、レザール・フロリサン

アンネ=ゾフィ・ムター

鼓童ワン・アース・ツアー2019 「道」



血沸き、肉躍る。引き継がれる伝統、魂を揺さぶる太鼓の響き。鼓童の真髄がここにある。「道」は、前身の佐渡の國鬼太鼓座も含め、約半世紀の歳月をかけて継承し、練りこまれた、鼓童にとって根幹ともいえる公演です。

9/20 金 18:30 愛知県芸術劇場 大ホール
9/21 土 18:30 クラギ文化ホール(三重県松阪市)

演出 | 船橋裕一郎
出演 | 太鼓芸能集団 鼓童
演奏 | 三宅、モノクロム、大太鼓、屋台囃子 他予定
料金 | (名古屋公演)SY6,800 S学生¥5,800 AY5,500 A学生¥4,500 ※学生は26歳以下(要学生証)
(松阪公演)SY5,000 AY4,500
◎主催:北前船(松阪公演のみ)

ミュンヘン・バッハ管弦楽団 バロックの神髄



巨匠カール・リヒターの遺した、バッハの精神を受け継ぐ歴史あるアンサンブル。ヘンデルとバッハの名曲でバロック音楽の神髄を愛知県芸術劇場コンサートホールの荘厳なパイプオルガンの響きと共に心ゆくまでお楽しみください。

10/6 日 13:00 愛知県芸術劇場 コンサートホール

曲目 | 第1部 ~バロック作品傑作選~
ヘンデル「水上の音楽」第1組曲 他
第2部 ~大バッハの世界~
J.S. バッハ:幻想曲とフーガ短調(パイプオルガン) 主よ、人の望みの喜びよ 他

料金 | SY8,500 AY6,500 BY5,000 学生(抽選)¥2,000

ディズニー・オン・クラシック まほうの夜の音楽会 2019



ディズニー・アニメーションや映画、テーマパークの名曲たちを、オーケストラとヴォーカリストたちの生演奏でお届けする、大人のための音楽会。

10/12 土 18:30 12/14 土 18:00 クリスマススペシャル
10/13 日 14:00 愛知県芸術劇場 大ホール

指揮 | リチャード・カーシー
オーケストラ | THE ORCHESTRA JAPAN
曲目 | ♪東京ディズニーランド®
「ワンス・アポン・ア・マジッククリスマス」よ! 「ワンス・アポン・ア・マジッククリスマス」ソングス
♪ファンタジア / 2000より交響曲「ローマの松」
♪「アラジン」(アニメーション版) 他

料金 | SY8,900 AY6,900 BY6,400 <全席発売>
◎特別協賛:JCB
◎協賛:シズン時計株式会社/三井ホーム株式会社

coba X'mas LIVE 2019 ~名古屋から愛をこめて~



12/22 日 17:00 ウィンクあいち大ホール

アコーディオンのイメージをポップミュージックの世界で大きく変えたcobaが贈る名古屋限定のクリスマスLIVE!

出演 | coba (acc)、天野清継 (gt)
バカボン鈴木 (bs)、天倉正敬 (drs)

料金 | 全席指定 ¥6,000 [9/27(金)発売]

アヴェ・マリア クリスマス・オルガンコンサート



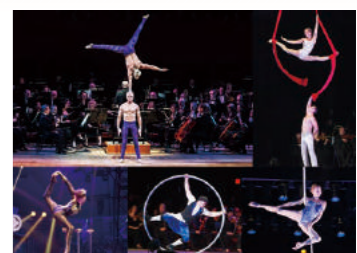
12/23 月 13:30 愛知県芸術劇場 コンサートホール

荘厳なオルガンの響きにのせて、歌心溢れるトランペットと可憐なソプラノが奏でる多彩な音楽——。

出演 | <トリオ・ティエポロ>
井上圭子 (Org.)、藤田美奈子 (Sop.)、アンドレ・アンリ (Trp.)
曲目 | アヴェ・マリア(バッハ/グノー、シューベルト、カッチーニ)
ヴァイデル・オルガン交響曲 他予定

料金 | 全席指定 ¥3,900 学生(抽選)¥2,000 [9/27(金)発売]

シルク・ドゥ・ラ・シンフォニー




20 1/11 土 17:00 愛知県芸術劇場 大ホール

サーカス×フルオーケストラが織りなす華麗なる芸術の世界。シルク・ドゥ・ソレイユのメンバー、世界チャンピオン、体操ロシア代表など超一流のパフォーマーとフルオーケストラの生演奏が織りなす壮大なスペクタクル!

料金 | SY12,000 AY9,000 BY7,000 [9/27(金)発売]

外山啓介 ピアノ・リサイタル



バッハの「祈り」、ベートーヴェンの「歓喜」、そして若きショパンの「情熱」——。満を持して挑む、「別れの曲」「革命」などの名曲を含むショパン音楽の最高峰「エチュード op.10」!

10/20 日 13:30 三井住友海上 しらかわホール

曲目 | J.S. バッハ/ヘス:主よ、人の望みの喜びよ
ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ 第21番 ハ長調 op.53 「ワルトシュタイン」
ショパン:12のエチュード op.10 他

料金 | (一般)SY5,000 AY3,000 (学生)SY2,500 AY1,500
※A席は安全手すり設置のため、視界が遮られます。
青☆プロジェクト presents ミニ・コンサート&トーク開催!
本公演のチケットをご購入いただいた、学生(小学生~高校生)とその保護者のみさまにご参加いただけるミニ・コンサート&トークを終演後に行います。
◎協力:三井住友海上しらかわホール

それいけ!アンパンマン ミュージカル おかしの国のおかしなパーティ



11/4 月・祝 ①11:00 長良川国際会議場
②14:30 メインホール

11/30 土 ①11:00 日本特殊陶業市民会館
②14:30 フォレストホール

それいけ!アンパンマンがミュージカルになってやってくる!アンパンマンたちとっしょに、うたって、わらって、おどっちゃおう!

料金 | 全席指定 前売¥3,000 当日¥3,200
※3歳以上有料。2歳以下は保護者1名につき1名ひざ上鑑賞可。但し、席が必要なお子様は有料。

FM 50th Anniversary 前橋汀子 ヴァイオリン・デライト・コンサート



“屋下がり、ヴァイオリンの名曲を聴いてみませんか?”
今なお独自の表現とカリスマ性で聴衆を魅了し続けている前橋汀子の、耳に心地よい名曲集。

11/30 土 13:30 愛知県芸術劇場 コンサートホール

ピアノ | 松本和将
曲目 | ベートーヴェン:ヴァイオリン・ソナタ 第9番「クワイゼル」
マズネ:タイスの瞑想曲
サン=サーンス:序奏とロンド・カプリチオソ op.28
サラザール:ツイゴイネルワイゼン 他

料金 | 全席指定 ¥3,000
◎主催:@FM

ウィナー・ワルツ・オーケストラ ~宮殿祝賀コンサート~



20 1/12 日 13:00 愛知県芸術劇場 コンサートホール

令和初のお正月はウィナー・ワルツで祝しましょう!
ウィーン伝統の華やかな舞踏会の雰囲気そのままに、ワルツにポリカにオペレッタ、シュトラウスの音楽を楽しみましょう!

指揮 | サンドロ・クワレローロ
演奏 | ウィナー・ワルツ・オーケストラ
曲目 | トリッチト・ラッチ・ポルカ、芸術家の生活、夜の女王のアリア
雷鳴と稲妻、クラブフェンの森で、美しき青きドナウ 他

料金 | SY6,500 AY5,000 BY4,000 学生(抽選)¥2,000
◎特別協賛:株式会社イノアックコーポレーション [9/27(金)発売]

ウォルト・ディズニー・アーカイブス設立50周年記念 ウォルト・ディズニー・アーカイブス コンサート



20 1/28 火 ①14:00 愛知県芸術劇場
②19:00 大ホール

ディズニーの貴重な資料を所蔵するウォルト・ディズニー・アーカイブスの全面協力により、約1世紀にわたる世界初公開を含む映像・資料を、音楽監督・ピアノに島健を迎え、音楽と稲垣吾郎の案内(ナビゲート)で贈る世界初のコンサート。

料金 | 全席指定 ¥9,000(税別)
全席指定・グッズ付 ¥15,000(税別)
数量限定:本コンサートオリジナル非売品ボールペン付き (CROSS社製) [10/19(土)発売]

東海市制50周年記念 紀尾井ホール室内管弦楽団



1995年の結成以来、国内有数の室内オーケストラとして活躍する紀尾井ホール室内管弦楽団が、ウィーン・フィルの名コンサートマスターで指揮者としても活躍著しいライナー・ホーネックを首席指揮者に迎えての、本拠地以外では初の公演を開催!

20 2/16 日 15:00 東海市芸術劇場 大ホール

指揮 | ヴァイオリン:ライナー・ホーネック
曲目 | <オール・ベートーヴェン・プログラム>
ヴァイオリン協奏曲 二長調 op.61
交響曲 第7番 イ長調 op.92

料金 | SY6,000 AY4,000 AU(29)¥1,500
※U29=29歳以下対象。公演当日、身分証提示。
◎主催:東海市 [9/27(金)発売]

日医工 presents 葉加瀬太郎 Concert Tour 2019 「Dal Segno ~Story of My Life」



「情熱大陸」「エトピリカ」など、おなじみの楽曲を惜しみなく披露します!

12/17 火~19 木 各日18:30 愛知県芸術劇場 大ホール

料金 | 全席指定 前売¥8,250 当日¥8,800
※3歳以上チケット必要 / 入場に関する年齢制限なし。

SPARTAN RACE 豊田スタジアム



SPARTAN RACEはアメリカ発祥の障害物レースで、世界42か国で参加者数100万人以上、年間観客者数30万人以上と世界をリードする障害物レースです。

12/21 土 豊田スタジアム(雨天決行)

料金 | エリート ¥19,000 (海外含めたコアリビーター中心のタイムレース 賞金つき)
エイジ ¥17,000 (年代別によるタイムレース)
オープン ¥15,000 (一般参加)
キッズ ¥5,000 (5~12歳 1~2キロ約10個の障害物)

公式HP <https://spartanrace.jp/>

アン・サリー X'mas LIVE 2019



医師であり2児の母である傍ら、音楽活動を行う名古屋出身・アン・サリー。柔らかくも情感あふれる歌唱でクリスマスを彩るLIVEを開催!

12/21 土 16:00 ウィンクあいち大ホール

料金 | 全席指定 ¥5,500 [9/27(金)発売]

クリムト展 ウィーンと日本 1900




没後100年待望のクリムト展、過去最大級ウィーン世紀末の巨匠、グスタフ・クリムトの傑作が一室に会する展覧会。輝く金箔と鮮やかな色彩の作品は、いまなお圧倒的な人気を誇ります。出品される油彩画は日本初公開を含む国内過去最多となる25点以上。

7/23 火~10/14 月・祝 豊田市美術館

◎開館10:00~17:30(入場は17:00まで)
料金 | 一般 前売¥1,400 当日¥1,600
大学生 前売¥1,100 当日¥1,300

CIRCA 『瞬間(とき)をだきしめて』



9/23 月・祝 18:00 ウィンクあいち大ホール

超次元の現代サーカス、日本初上陸!
オーストラリアのプリズベンに本拠地を構える現代サーカス集団。2004年に活動をはじめて以来、今までに世界6大陸、40か国以上で公演。総動員数は実に100万人以上。

料金 | 全席指定 ¥4,800 [9/27(金)発売]

チームラボ 学ぶ!未来の遊園地と、花と共に生きる動物達



2016年度に大好評を得たチームラボ展の第2弾。東京・お台場にオープンした常設展でも人気の新作や東海地方に初登場の作品を集めた展覧会です。

11/30 土~20 2/16 日 名古屋科学館

◎開館9:30~17:00(入場は16:30まで)
料金 | 大人 当日¥1,500 前売¥1,400
高生 当日¥800 前売¥700
小中生 当日¥500 前売¥400
※未就学児入場無料

SPECIAL 秋冬の演劇は、色とりどりの作家大競演!!

テレビや映画で活躍する人気脚本家、硬軟自在な現代演劇の名手、そして歴史的大作家まで…。すべて観れば、演劇の底知れぬスケールをきっと実感できるはず! 演劇のハイシーズンとなる秋から来年の冬にかけて、毛色の違った作家の舞台が続々と登場します。

◎演劇ライター 小島祐未子(家鴨の編集集)

問題山積みの現代社会を鋭くもコミカルに



私たちは何も知らない

二兎社を率いる劇作家・演出家の永井愛は、報道の暗部に斬り込んだ「ザ・空気」や国歌斉唱を巡る騒動を描いた「歌わせたい男たち」など現代日本の抱える問題を取り上げてきたが、文学を題材にした作品でも定評がある。新作「私たちは何も知らない」は、平塚らいてふらが創刊した文芸雑誌「青鞥」の編集部を舞台とする青春群像劇。青鞥は女性への社会的偏見が強かった明治～大正期の出版物で、徐々に婦人運動の様相も色濃くしていった。永井は意志の強い女性たちを時にコミカルに描きながら、近代を見つめ直し、さらに現代社会へのメッセージを届けてくれる。



フレッシュな世代の実力者たちが参加

2022/11

ウイックあいち大ホール

【開演】12:00、17:00
【料金】全席指定 ¥7,500
◎作・演出 / 永井愛
◎出演 / 朝倉あき、藤野涼子、大西礼芳、夏子、富山えり子、須藤蓮、枝元萌

学校でも習った滝沢馬琴の傑作にイケメン集結

里見八犬伝

滝沢馬琴(曲亭馬琴)が江戸時代後期に書いた読本「南総里見八犬伝」は、教科書にも載っていたので知っている人が多いはず。この歴史的小説を下敷きに2012年、アクションスペクタクル時代劇「里見八犬伝」が誕生。これまで3度の公演を重ねてきた舞台が、キャストを一新して愛知にやってくる! 演出は深作健太。父である故・深作欣二も映画「里見八犬伝」を監督しているだけに、なにやら因縁めいている。また気になるキャストは、犬塚信乃役で舞台の主演に初挑戦する佐野勇斗をはじめ、イキがよくて見目麗しい若手俳優ばかり。最新の舞台効果も駆使しながら、生身の人間の熱いドラマが繰り広げられる。



因果応報のファンタジーは“犬”だらけ?

11/23(土)・24(日)

名古屋文理大学文化フォーラム大ホール(稲沢市民会館)

【開演】11/23(土)12:00、16:30
11/24(日)12:00
【料金】S¥9,500 A¥7,500
◎脚本 / 鈴木哲也 ◎演出 / 深作健太
◎出演 / 佐野勇斗、松田凌、岐洲匠、神尾楓珠、堀野瑛久、上田基太、結木滉星、財木琢磨 ほか
共催:一般財団法人稲沢市文化振興財団

周囲を巻き込む才人の笑えて泣ける夫婦物語

タクフェス第7弾

流れ星

タクフェスを率いる宅間孝行が、東京セレソンドラマックス時代の代表作「流れ星」を10年ぶりに披露する。公演ごとに出演者を決めてプロデュースする形式のタクフェスは、役役も楽しみどころ。今回は田中美佐子がタクフェス初参加。飯豊まりえも初舞台に挑戦する。他には、たんぼぼの川村エミコとニッチェの近藤くみこがWキャストで登板。お笑い芸人ふたりの競演は見モノとなる。宅間は、常に新しい人を巻き込んで座組に刺激をもたらしてきた。そして既成の劇場文化にとらわれず、観客との新たなコミュニケーションも模索し続ける。



昭和45年と令和元年のコントラスト

11/28(木)~12/1(日)

ウイックあいち大ホール
【開演】11/28(木)、29(金)19:00
11/30(土)13:00、18:00
12/1(日)13:00
【料金】全席指定 ¥8,000
◎作・演出 / 宅間孝行
◎出演 / 田中美佐子、飯豊まりえ、柳美穂、富田翔、三津谷亮、富森ジャスティン、川村エミコ/近藤くみこ(Wキャスト)、ダンカン、宅間孝行 ほか

実力俳優主導のユニットに長澤まさみ降臨

神の子

舞台にも意欲的な俳優・田中哲司が発案者となり、同じく俳優の大森南朋らを巻き込んで誕生した演劇ユニットが再び始動。核となる劇作家・演出家、赤堀雅秋の新作「神の子」を発表する。タイトルは、子どもも老人も善人も悪人も等しく「神の子」であるという考えに由来。それだけでも意味深でそそられるのに、二度目の公演となる今回、ヒロインに長澤まさみが降臨! 長澤も田中や大森同様、赤堀に信頼を寄せる俳優のひとりとして、初参加といえど迷いはない。ごく普通の、あるいは、少しずさんだ人々の日常を、時にコミカルに時に残酷に浮かび上がらせる赤堀の劇世界は、現代の(生)の実感をリアルに突きつける。



さらにクセの強いキャスト大競演

2022/11/7(火)~9(木)

ウイックあいち大ホール
【開演】11/7(火)19:00
11/8(水)14:00、19:00
11/9(木)14:00
【料金】全席指定 ¥8,800
◎作・演出 / 赤堀雅秋
◎出演 / 大森南朋、長澤まさみ、でんでん、江口のりこ、石橋静河、永岡佑、川畑和雄、飯田あさと、赤堀雅秋、田中哲司
【10/12(土)発売】

「ひよっこ」の人気脚本家×小劇場出身の俊英タッグ

不機嫌な女神たち プラス1

NHK「ひよっこ」などで知られる脚本家・岡田恵和と、劇団「ONEOR8(ワンオーエイト)」を拠点に外部でも活躍する田村孝裕。両人が初タッグを組み、大人のほろ苦いコメディを上演する。「不機嫌な女神たち プラス1」では、育児や介護から解放されて喫茶店を開いた郁子、地味な幼なじみ・さつき。作家になった同級生・圭が再会。昔話に花を咲かせるうち、人生の後半を迎えた女性3人の生き方が浮かび上がる。しかも、ある男性の出現で、彼女たちの感情は刻々と変化…。幅広い女性像を描いてきた岡田の台本、笑いペース入り交じる田村の演出。その相性やいかに?



映画やテレビでも多忙な俳優ぞろい

タイプの異なる女性たちを演じるのは和久井映見、羽田美智子、西田尚美。唯一の男性は谷原章介と、映画やテレビでも活躍する豪華な顔ぶれがそろった。和久井と西田は昨秋も岡田脚本のドラマで共演、羽田はONEOR8に客演経験がある。そして谷原は蛭川幸雄や串田和美、宮本亜門など強烈な才能の演劇人たちが現場を共にしてきただけに、安定のキャストینگだ。

11/2(土)・3(日)

穂の国とよはし芸術劇場 PLAT主ホール

【開演】11/2(土)14:00、18:30
11/3(日)14:00
【料金】全席指定 ¥8,900
◎作 / 岡田恵和
◎演出 / 田村孝裕
◎出演 / 和久井映見、羽田美智子、西田尚美、谷原章介



羽田美智子

SPECIAL INTERVIEW

岡田さんの脚本の魅力をお聞かせください。ものすごく繊細に人間の心の機微を描く方なんです。その上、ト書きも素晴らしい。台詞には表れない心情が細やかに書き込まれているので、やりがいと難しさの両方があり、宿題をいただくような感覚です。でもプレッシャーは掛かるものの「人間っていいな、面白いな」と思わせてくださるので、岡田さんは大好きな脚本家。「ひよっこ」撮影の際には親子3人で十数ページも続くシーンがあったんですけど、感情が自然と流れていく快感を覚えたのは印象深いですね。ゾーンのようなところに入った時の感覚は忘れられません。田村さんの演出も、彼の劇団「ONEOR8(ワンオーエイト)」に客演して経験済みですね。一緒にすることになった時は、いろんな女優さんから羨ましがられましたね。田村さんは女優キラーなんです。演出家としての器が大きく、世代や経歴問わず多彩な女優を受け入れながら、自分の世界に溶け込ませてしまう。また、ナイフで斬るかのごとく人間の本質を突きつける面もありますが、むき出しになった人間には悲哀も浮かび上がる。田村さんには信頼を持って身を預けられますし、私の何かを引き出してくださると思っています。お二人のタッグに期待が膨らみます。岡田さんと田村さんは似ているようで、真逆のタイプにも見えます。ただ、クリエイターとしての勘は近い気がするんですよ。時代の切り取り方がうまく、しかもノスタルジーやファンタジーに通じる要素も内包して……。さらに他のキャストの方々の掛け算で「天文学的倍率の作品になるのでは!」と思っています(笑)。役どころや劇の展開を教えてください。和久井映見さん、西田尚美さん、私の演じる同級生3人が昔話に花を咲かせるうち「実はあなたが嫌いだった」とか、今だから言えることを語り始める物語です。そして、会話に入りたいのに入れなかった存在が谷原章介さん。彼は3人と何らかの接点があった人物ですね。それぞれが自分の記憶と真実のズレに気づかされるので、甘いストーリーではありません。私見ですが、女性3人は青春をやり直しているところがあるんじゃないかと。10代、20代には戻れなくても、このメンバーにいると心情的には当時に帰るといえるかな。半面、みんな人間的に豊かになっているので古傷もわかり合える。そして新しい友情、新しい人間関係が拓かれていく会話劇だと考えています。

巨大スクリーンでの映画上映×フルオーケストラ生演奏の臨場感!! シネマコンサート特集

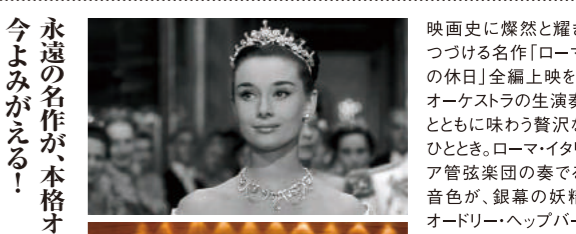
映画「砂の器」 シネマ・コンサート2019



原作者の松本清張をして「原作を超えた」と言わしめた日本映画界に燦然と輝く傑作「砂の器」。今年4月に開催された公演では、世を超えた満場の観客が感動の渦に包まれ、特にラスト40分のコンサートシーンでは映画と現実の会場がリンクする臨場感に、多くの観客がシネマ・コンサートの醍醐味を体感したに違いない。映画の枠を飛び越えた今話題の「シネマ・コンサート」スタイルをお届けする奇跡の感動体験! 是非この機会をお見逃しなく!

10/22(火) 日本特殊陶業市民会館フォレストホール
【開演】16:00 【料金】全席指定 ¥9,800
◎指揮者 / 竹本泰蔵 ◎演奏 / 中部フィルハーモニー交響楽団 ◎ピアノ / 近藤嘉宏 共催:朝日新聞社

「ローマの休日」全編上映シネマライブ・コンサート



映画史に燦然と輝きつづける名作「ローマの休日」全編上映を、オーケストラの生演奏とともに味わう贅沢なひととき。ローマ・イタリア管弦楽団の奏でる音色が、銀幕の妖精オードリー・ヘッパーンの愛らしい笑顔に命が吹き込まれ、あの懐かしく、切ない物語の感動がいっきとよみがえります。

2022/11/18(土) 愛知県芸術劇場大ホール
【開演】13:00 【料金】S席¥7,500 A席¥5,000 学生¥2,000
◎管弦楽 / ローマ・イタリア管弦楽団 [9/27(金)発売]



酒井 茜&マルタ・アルゲリッチ ピアノデュオ・リサイタル

9/27(金) 18:45 愛知県芸術劇場コンサートホール

曲目 | モーツァルト:4手のためのピアノ・ソナタ 二長調 K.381/123a
プロコフィエフ/プレトニョフ編曲(2台ピアノ)・組曲《シンデレラ》op.87
ストラヴィンスキー/自身による4手編曲(2台ピアノ)・春の祭典
料金 | S¥21,000 A¥18,000 B¥15,000 C¥10,900(完売)
D¥7,990(完売) 学生(26歳以下対象/抽選)¥2,000

巨匠マルタ・アルゲリッチとの共演!!

欧州での活躍めざましく、近年「ラフォルジュルネ東京」の常連でもある酒井茜。室内楽にも造詣が深く、巨匠たちとの共演も多い彼女が「第37回・名古屋クラシックフェスティバル」にマルタ・アルゲリッチと一緒に登場。

酒井茜

SPECIAL INTERVIEW

— アルゲリッチさんとの《春の祭典》デュオは2005年の「フェノスアイレス アルゲリッチ音楽祭」に始まり欧州各地を経て、2014年には「ラフォルジュルネ東京」のステージも熱烈でした。2014年は、4月に彼女とバレンボイムの共演(ベルリン)が決まって、経験者の私が譜読みのお手伝いをする事になって、その流れで5月の東京と6月のルガーノでの共演も実現し、ライブ・レコーディングしてリリースすることもできました。その幸運に感謝しています。— ストラヴィンスキーによる20世紀を代表する傑作バレエ音楽《春の祭典》を2台のピアノで、しかも現代最高の巨匠ピアニストと一緒に演奏するというプレッシャーは想像つきません!マルタからは「お互いにカヴァーしあえばいいのよ」という力強いお言葉をいただきましたし、何しろ彼女は共演の達人で、自分のこともやりつつ相手のいちばん良い部分を引き出す天才なのです。一緒に演奏していると「私、こんなことできちゃった?!」と自分でも驚くこ

とがよくあって、実は凄く弾きやすかった。あれは彼女が持つ(沢山ある)特別な才能のひとつですね。もちろんあの魔術のようなピアニズムを間近で感じて圧倒されっぱなしですし、最後の方は熱く燃え出した彼女に必死でついていくことになるのですが。— 今回のプログラムではモーツァルト:4手のためのピアノ・ソナタ 二長調や、ミハイル・プレトニョフが彼女とのデュオのために編曲したプロコフィエフ:組曲《シンデレラ》も楽しみます。《春の祭典》をメインとするとモーツァルトの連弾曲は前菜にぴったり、そして《シンデレラ》はもうひとつのメインですね…プレトニョフが彼女にプレゼントした素敵な曲でCDにもなっている。私もちょうど去年、他のピアニストと一緒に弾いていいなと思って、マルタにお伺いをたてたら「10年くらい弾いてないから、久しぶりにやってみようかしら!」って。こちららぜひ、ご期待下さい!— 酒井さんは昨年より、ハンブルクのアルゲリッチ・フェスティバルでアーティストック・プランナーと

しても活躍中です。2016年まで続いたルガーノ音楽祭のスピリットを引き継いで、新人も大ベテランも同じ立場で共演できるステージが素晴らしいです。私の仕事は、この人とこの人を組み合わせたらきっと凄くは…とワクワクするようなプランをたて、それを実現させるとも楽しい仕事!むしろ自分が誰と何を演奏しようか考える方が難しい(笑)。— アルゲリッチさんが「名古屋クラシックフェスティバル」に登場するのはネルソン・フレイトのピアノ・デュオ以来16年ぶり、皆さん大興奮です。そういえば、酒井さんも名古屋の生まれとか?はい、今回の日本公演の企画をマルタに打診した際に名古屋でもやりたいと伝えたら「それは大事よね」って言ってくれた。それと彼女は愛知県芸術劇場コンサートホールのピアノがとてもお気に入り、16年前に演奏した時のことを今でも絶賛しているくらいなのです。皆さんに会場でお会いするのを楽しみにしております!
©Interview&Text/東端哲也



オペラの巨匠、ヴェルディの名を配した伝統の劇場。イタリアの名花、ランカトーレで堪能する「椿姫」

長らくハプスブルク家の支配下にあったため、イタリアの伝統と誇りを持ちつつもウィーン文化を享受してきた港湾都市トリエステ。スカラ座やフェニーチェ座の建築様式と内装を受け継ぐヴェルディ歌劇場(1801年~)はこの豊かな街の象徴であり、巨匠の死後もその名を冠することを許され、きら星のような歌手たちがここで名演を繰り広げてきた。そんな同歌劇場が披露するのは、ヴェルディ中期の傑作である《椿姫》。パリを舞台に、青年アルフレードと恋に落ちた高級娼婦ヴィオレッタの道行きを描く悲劇だけに、主役のソプラノが鍵を握っている。その大役を務めるのはイタリアが生んだ名花デジレ・ランカトーレ。可憐な容姿と高度なテクニクで今回も日本の聴衆を魅了するはず。
©Text/東端哲也



トリエステ・ヴェルディ歌劇場「椿姫」 ◎ソプラノ:デジレ・ランカトーレ

10/25(金) 18:30 愛知県芸術劇場大ホール
演目 | ヴェルディ歌劇「椿姫」全3幕 原語上演(日本語字幕付き) 演奏 | トリエステ・ヴェルディ歌劇場管弦楽団/合唱団
料金 | S¥25,000 A¥22,000 B¥18,000 C¥15,000 D¥11,000 E¥8,000 学生(26歳以下対象/抽選)¥2,000

必聴のバロックアンサンブルその魅力に迫る、知る。

古楽アンサンブルを極める「レザール・フロリサン」

J.S.バッハ(1685-1750)やヘンデル(1685-1759)らの活躍によって頂点を迎えた「バロック音楽」は、現代でも頻繁にとりあげられる人気レパートリーではあるが、より忠実に再現するためには、19~20世紀にかけて確立した一般的なクラシック音楽の手法では限界があり、音楽史の研究に基づいて、作曲当時の演奏様式を考慮したアプローチが必要である。近年は、こうした特別なノウハウを持つ「古楽アンサンブル」による演奏が主流であり、1979年にウィリアム・クリスティによって創設されたレザール・フロリサン(※フランス・バロック全盛期のシャルパンティエ作曲の劇音楽《Les arts florissants(花咲ける芸術)》に由来)はその人気団体のひとつ。17~18世紀フランスを中心に、これまで忘れられていたレパートリーに新たな解釈で光を当て、世界中の古楽ファン支持を集めてきた彼らが、結成40周年を迎える今年、クリスティと共に来日。



ヘンデルの最高傑作「メサイア」とは?

披露するのは、劇音楽の大巨匠ヘンデルのオラトリオ(※宗教的題材を扱ったオペラ)の最高傑作《メサイア》。単なる敬虔な宗教曲の枠に収まらず、コンサート演目としても人気の本作には、ヘンデルの才能の全てが凝縮されており、特にスケールの大きな合唱部分は激しい高揚感に満ち、聴く者全ての心を捕らえて放さない。曲は3つの部分から成り、第1部ではメシア(救世主)到来の預言と生誕、及びイエスの生涯、第2部ではイエスの受難を通じての福音の勝利、第3部では復活への讃美が歌われる。特に第2部最終曲の「ハレルヤ・コーラス」はあまりに有名であり、他のバロック・アンサンブルには真似のできない彼らの独自性と神々しいまでの演奏に期待が膨らむ。加えて若きソリスト陣の充実ぶりにも注目。ソプラノのエマニュエル・デ・ネグリとキャスリーン・ワトソンは、共にクリスティが主宰する若手歌手育成アカデミーの同期であり、彼のプロジェクトに多く起用され、バロックのスペシャリストとして開花してきた逸材。またテノールのジェームズ・ウェイとバスのパドライク・ローワンも最新のアカデミー生。そこに端正な歌唱で知られる英国のカウンターテナー、ティム・ミードが加わる最強メンバーである。まさに40周年を祝うにふさわしい、とっておきのステージ。この機会をぜひお聴き逃しなく!
©Text/東端哲也



レザール・フロリサン ヘンデル:オラトリオ「メサイア」 ◎音楽監督&指揮:ウィリアム・クリスティ

10/13(日) 14:00 愛知県芸術劇場コンサートホール
曲目 | ヘンデル:オラトリオ「メサイア」
料金 | S¥16,000 A¥13,000 B¥9,000 C¥7,000 D¥5,000 学生(26歳以下対象/抽選)¥2,000

セミヨン・ビシュコフ指揮 チェコ・フィルハーモニー管弦楽団

10/19(土) 13:30 愛知県芸術劇場コンサートホール
曲目 | スメタナ:交響詩「わが祖国」より「モルダウ」他
チャイコフスキー:交響曲 第5番 小短調 op.64
料金 | S¥21,000 A¥18,000 B¥15,000 C¥10,900(完売) D¥7,990(完売)
学生(26歳以下対象/抽選)¥2,000

パーヴォ・ヤルヴィ指揮 ロイヤル・コンサートヘボウ管弦楽団 ピアノ:ラン・ラン

11/20(水) 18:45 愛知県芸術劇場コンサートホール
曲目 | ワグナー:歌劇「タンホイザー」序曲 ベートーヴェン:ピアノ協奏曲 第2番
ブラームス:交響曲 第4番
料金 | S¥39,000 A¥35,000 B¥29,000 C¥26,900(完売) D¥25,900(完売)
E¥22,900(完売) 学生(26歳以下対象/抽選)¥3,000

ウィーン・フィルハーモニー ウィーク イン ジャパン 2019 ダイワハウス スペシャル クリスティアン・ティーレマン指揮 ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団 ~日本オーストリア友好150周年記念~

11/7(木) 18:45 愛知県芸術劇場コンサートホール
曲目 | ブルックナー:交響曲 第8番 小短調 WAB108 (ハース版)
料金 | S¥39,000 A¥34,000 B¥29,900(完売) C¥22,900(完売) D¥18,900(完売)
E¥15,900(完売) 学生(26歳以下対象/抽選)¥3,000
◎特別協賛:大和ハウス工業株式会社 ◎後援:オーストリア大使館

MIKIMOTO 第62回 日本赤十字社 献血チャリティ・コンサート アンネ・ゾフィー・ムター ヴァイオリン・リサイタル

2022/23(日) 17:00 愛知県芸術劇場コンサートホール
曲目 | <オール・ベートーヴェン・プログラム>
ヴァイオリン・ソナタ 第4番、第5番「春」、第9番「クロイツェル」
料金 | S¥20,000 A¥17,000 B¥14,000 C¥9,000 D¥6,000
学生(26歳以下対象/抽選)¥2,000
◎共催:ソニー音楽財団 ◎協賛:ミキモトグループ ◎後援:日本赤十字社